



アイヌ語で「広場」の意味  
文 北原 次郎太  
絵 小笠原 小夜

## アイヌ語で家族に願いごと

——イランカラハ、こんにちは。  
直嗣と書いて「すくし」と読むんですね。

はい。「スクシ」はアイヌ語で「陽の光」という意味です。アイヌ語の音に漢字を当てたって聞いてます。「なおつぐ」とも読みます。うちではどっちの呼び方もされます。

学校では何をするのが楽しいですか。図書室に行ったり、昼休みに遊んだりとか、スクランチというソフトでゲームのプログラムをするのが好きです。

学校以外ではどんなことをしてますか。

——イランカラハ、こんにちは。  
直嗣と書いて「すくし」と読むんですね。

はい。「スクシ」はアイヌ語で「陽の光」という意味です。アイヌ語の音に漢字を当てたって聞いてます。「なおつぐ」とも読みます。うちではどっちの呼び方もされます。

学校では何をするのが楽しいですか。図書室に行ったり、昼休みに遊んだりとか、スクランチというソフトでゲームのプログラムをするのが好きです。

学校以外ではどんなことをしてますか。

——イランカラハ、こんにちは。  
直嗣と書いて「すくし」と読むんですね。

はい。「スクシ」はアイヌ語で「陽の光」という意味です。アイヌ語の音に漢字を当てたって聞いてます。「なおつぐ」とも読みます。うちではどっちの呼び方もされます。

学校では何をするのが楽しいですか。図書室に行ったり、昼休みに遊んだりとか、スクランチというソフトでゲームのプログラムをするのが好きです。

学校以外ではどんなことをしてますか。

——イランカラハ、こんにちは。  
直嗣と書いて「すくし」と読むんですね。

はい。「スクシ」はアイヌ語で「陽の光」という意味です。アイヌ語の音に漢字を当てたって聞いてます。「なおつぐ」とも読みます。うちではどっちの呼び方もされます。

学校以外ではどんなことをしてますか。

——イランカラハ、こんにちは。  
直嗣と書いて「すくし」と読むんですね。

## 読んでみよう

アイヌ語には日本語にない音があります。これをカタカナで書くときには字を小さくして表します。このページのタイトル「ミンタラ」の「ラ」もそうですね。小文字は全部で14種あります。毎回、そのいくつかの読みをしようかいします。

今回は「リ」です。例えば「モシリ」(大地)、「ピリ」(傷)、「ピリカ」(良い)、という単語などに使われます。「ピリ」とはつきり発音すると「彼の傷」という意味に変わります。ラトルの中間のような音で、軽く発音するといいでしょう。

「リ」の発音を動画でも学べます。出演者は関根摩耶さん。指導は千葉大学文学部教授の中川裕先生です。スマートフォンを持っている人は、QRコードから読み込んでください。



# 先人たちの物語 シンリッオルシペ

監修 佐々木 利和

## 小学校作り南極探検にも参加

ショウガツコウツクナンキョクタクニモシガフ  
南極探検にも参加しました。ヤヨマネクフ(日本名・山辺安之助)は樺太の南の亞庭湾にあった樺太アイヌの村、ヤマベチコタンで生まれました。力持ちで大らか、面倒見の良い性格。同じく樺太東海岸タライカ出身のシシラトカ(花守新吉)とともに、南極探検に参加しました。ヤヨマネクフは8歳のころ、コタンの人々とともに北海道に移住させられました。今の江別市対雁というところです。

対雁での暮らしは苦しく、男性たちは石狩へ出かけたり、お金を稼ぎに行きました。ヤヨマネクフは対雁で小学校に通い、もう少し勉強しようとお金もためましたが、石狩で働くようになりました。親しい人々を「くした」ヤヨマネクフは、だいに樺太をなつかしく感じるようになりました。

明治26年(1893年)の8月、暮参りの手続きをしました。明治43年(1910年)に陸軍の白熊臺という人が南極探検に行くことになり、南極での移動と輸送のためアイヌの犬ぞりを使つことになりました。ヤヨマネクフとシシラトカは、犬たちを連れてこの探検に参加しました。仕方なく親せきがいる東海岸の富内村に行きました。仕方なく親せきがいる東海岸の富内村に行きました。

明治45年(1912年)1月29日に南緯80度5分に到達しました。

ヤヨマネクフの波乱の人生は、アイヌ語や日本語でつづられた自伝でることができます。(敬称略)

楠本 直嗣くん(小6)  
札幌市



## ヤヨマネクフ(1867~1923年)



樺太はアイヌやウイルタ、ニブフなど北方先住民の暮らす島でした。江戸時代の終わりごろから、日本とロシアが樺太を領土にしようとした。1875年にロシア領になりました。

樺太アイヌは、3年以内に日本かロシアの国籍を選ぶようにいわれました。約半数の樺太アイヌが日本国籍を選び、稚内に住みました。「ここなら晴れた日には樺太が見える」と納得したのです。

ところが開拓使の黒田清隆は、樺太アイヌを江別市に移住させ、農業をさせました。漁師にいきなり畑を作れといつてもうまくいきません。男たちは石狩へ出かけぎに行き、村はバラバラになりました。

また、せまい所に大勢の

人を住ませたため、流行病でたくさん的人が亡くなりました。

生き残った人の多くは、ヤヨマネクフのように樺太に帰りました。ロシアでも自由には暮らせず、魚をとるにもロシアの許可がいました。戦争が始まると、ますます自由がなくなり、ロシア人も乱暴になってきました。ヤヨマネクフたちは日本語を話すようになりました。

ところが日本領になると、多くの日本人が移住して、漁業や学校建設など、いろいろなことが日本人優先になってしましました。そんな中、ヤヨマネクフは勇気と行動力でアイヌの実力をを見せようとしたがんばったのです。